

平成 28 年 6 月 14 日

扇風機等の家電製品の経年劣化事故に御注意ください

多くの家電製品は、製品の長期使用に伴う部品の劣化や損傷等の経年劣化により事故が発生するおそれがあります。平成 19 年 5 月から平成 27 年 3 月までに、経年劣化に起因する重大製品事故¹が 279 件²発生しており、うち扇風機の事故が 91 件 (32.6%) と最も多く、家屋が全焼する事故も発生しています。

消費者庁が、扇風機を使用している人 1,800 人を対象に、家電製品の長期使用に関する実態についてアンケート調査を行ったところ、27%の人が、扇風機を使用中に、経年劣化に起因する事故の予兆である「異常な音がする」、「モーター部分が熱い」等の不具合を見付けたことがあると回答しました。

しかし、このうち約半数 (50%) は、使用を中止せずに使い続けていました。

家電製品の経年劣化に起因する事故の予兆である「異常な音・振動・匂い・発熱等」の不具合を見付けたら、直ちに使用を中止し、メーカーや販売店に相談しましょう。

1. 家電製品の経年劣化に起因する事故情報の概要

平成 19 年 5 月から平成 27 年 3 月までに、経年劣化に起因する家電製品の重大製品事故は 279 件発生しており、扇風機、照明器具、換気扇、エアコン等の事故が多くを占めています。

このうち最も事故が多かったのが扇風機の 91 件で、全ての製品の事故の 32.6%を占めています。また、扇風機の事故のうち 90% (82 件) は、製造後 30 年以上経過した製品による事故となっています。同様に、換気扇では経年劣化に起因する事故 28 件のうち、75% (21 件) は、製造後 30 年以上経過した製品による事故です。こうした製品では、非常に長期間使用した製品において、経年劣化に起因する事故が多く発生していることが分かります。

¹ 経年劣化に起因する事故とは、設計・製造上の瑕疵がないにもかかわらず、製品の長期使用に伴い製品の部品・材料が本来果たすべき機能を発揮できなくなった結果生じた事故。

² 消費者庁が重大製品事故報告・公表制度により公表した家電製品の重大製品事故のうち、経済産業省が事故原因究明を行い、事故原因が経年劣化に起因するとして公表した件数。

表 1 経年劣化に起因する家電製品の事故発生件数（平成 19 年 5 月～平成 27 年 3 月）

	件数 (件)	割合 (%)	経過年数別の事故発生状況							
			～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～
扇風機	91	32.6	0	1	1	6	1	11	44	27
照明器具	36	12.9	2	7	6	6	8	5	2	0
換気扇	28	10.0	0	2	0	3	2	9	11	1
エアコン	27	9.7	0	3	9	3	3	6	2	1
電気冷蔵庫	23	8.2	0	0	4	2	2	13	2	0
その他	74	26.5	0	10	28	24	6	4	1	1
合計	279	100	2	23	48	44	22	48	62	30

（出所）経済産業省「平成 26 年度 製品安全政策に関する取組状況について」をもとに消費者庁で作成

2. 家電製品の経年劣化に起因する事故事例

【事例 1】扇風機の火災

扇風機の長期使用（約 30 年）により、モーター関係の部品が劣化して、異常発熱が生じ、スパークが発生して周囲のほこり等に着火し、出火に至ったものと推定される。火災により、住宅を全焼し、家人 1 人が重度の火傷を負った。

（事故発生年月 平成 23 年 7 月 宮城県）

【事例 2】扇風機の火災

工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

調査の結果、当該製品は、長期使用（約 36 年）により、始動用コンデンサーの絶縁が低下し、内部短絡したため、出火に至ったものと推定される。

（事故発生年月 平成 26 年 8 月 埼玉県）

【事例 3】照明器具の火災

引き紐により照明器具のスイッチを入れたところ、照明器具を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。照明器具内部の部品（コンデンサー）の劣化により、過熱、出火し、樹脂製カバーに着火したものと推定される。

（事故発生年月 平成 26 年 4 月 熊本県）

【事例 4】エアコンの火災

エアコンから出火する火災が発生し、製品を焼損、周辺を汚損した。

調査の結果、長期使用（約 20 年）により、製品のパワーリレー接点部に接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったと推定される。

（事故発生年月 平成 25 年 4 月 愛知県）

3. 家電製品の長期使用に関するアンケート調査

消費者庁では、扇風機の経年劣化に起因する事故件数が多いことから、扇風機を使用している人 1,800 人を対象に、家電製品の長期使用に関する実態調査を実施しました。

3-1 扇風機について

(1) 不具合を感じた・見付けた人のうち、その約半数は様子を見ながら使い続けた

扇風機を使用中に不具合を感じたり見付けたことのある人（全体の 27%）のうち、約半数（50%）は、使用を中止せずに、様子を見ながら使い続けていました（図 1）。

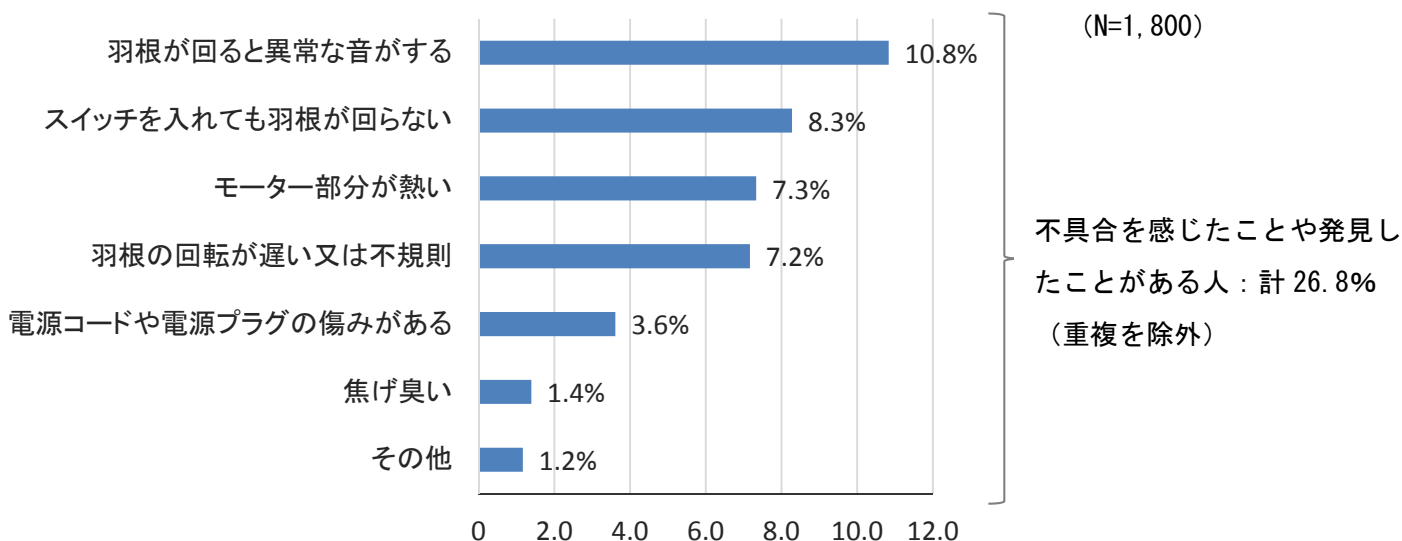
扇風機を使用中に感じた・見付けた不具合について、その事象として、経年劣化事故の予兆である「羽根が回ると異常な音がする」、「スイッチを入れても羽根が回らない」、「モーター部分が熱い」、「羽根の回転が遅い又は不規則」が回答に挙げられています（複数回答。図 2）。

また、不具合があっても使い続けたと回答した人は、主な理由（複数回答）として、「まだ使えると思ったから」、「危険とは感じなかった」を挙げています（図 3）。

図 1. 使用中に扇風機の不具合を見付けた時の対応 (N=482)

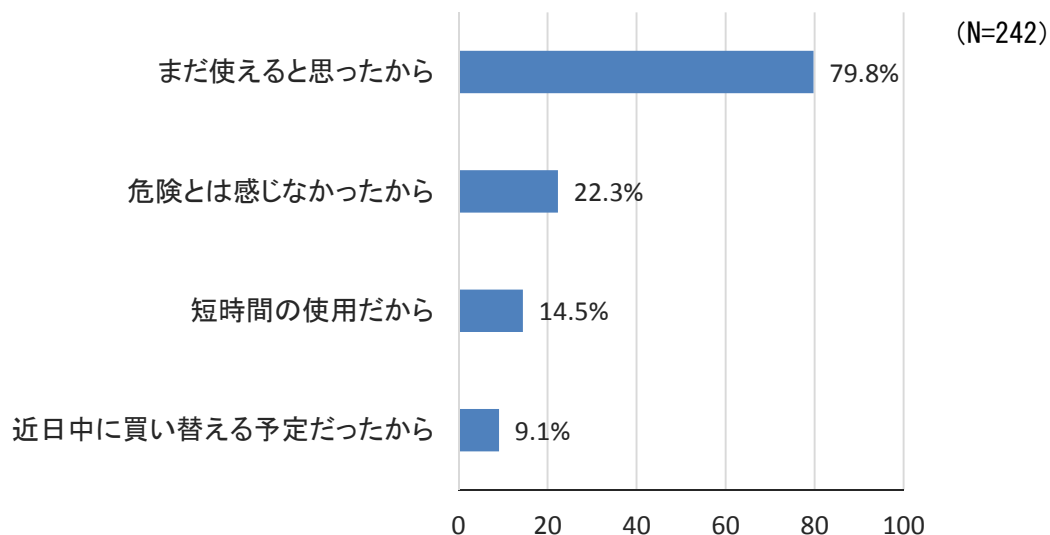


図 2. 扇風機を使用中の不具合（複数回答）



※「不具合を感じたことや発見したことはない」との回答が 73.2%

図3. 不具合があるが様子を見ながら使い続けた理由（複数回答）



（2）季節に合わせて扇風機を出し入れする時等に、約4割は状態を確認していない

季節に合わせて扇風機を出し入れする時等に、扇風機の状態（がたつき、焦げた痕や変色、羽根の回転具合等）、電源コードや電源プラグの傷みなどを確認していない人が36%いました。

3-2 家電製品全般について

（1）不具合が生じたときに様子を見ながら使い続けた結果、けがや火傷をした人も

家電製品に不具合が生じたときに「様子を見ながら使い続けた」と回答した人は、25.3%（453人）でした。このうち、5.5%（25人）は、その結果、何らかの事故が発生したと回答しています（表2）。

表2. 家電製品に不具合が生じたときに「様子を見ながら使い続けた」結果（複数回答）

	回答数	%	
けがや火傷を負った	8	1.8	} 何らかの事故が発生した人 : 5.5%（重複を除外、25人）
発煙、発火が起きた。又は周辺を焦がした	20	4.4	
更に状態が悪化した	116	25.6	
その他	11	2.4	
特に問題は起きていない	308	68.0	

（2）経年劣化により火災等が引き起こされる可能性があることを24%の人は知らない

家電製品の設計や構造に問題がなくとも、長期使用に伴って部品や材料に劣化が生じ、事故が起きることがあります。製品の長期使用による経年劣化によって、火災などの重大な製品事故が引き起こされる可能性があることを知らないと回答した人が24%いました。

また、家電メーカーでは、ウェブサイトやパンフレット等で、長期使用されている家電製品の危険性や必要な点検、買替え時期等を案内していますが、それらを見たことがあると回答した人は31%にとどまりました。

4. 消費者へのアドバイス

(1) 経年劣化の予兆となる事象を見つけたら、直ちに使用を中止しましょう

家電製品の経年劣化事故の予兆としては、過度な発熱、異常な音や振動、異臭、スイッチを入れても正常に作動しない等があります。こうした予兆があれば直ちに使用を中止して、製造事業者等に相談しましょう。

＜扇風機の場合の主な経年劣化の予兆となる症状＞


- スイッチを入れてもファンが回らない
- ファンが回っても異常に回転が遅い又は不規則
- ファンが回るときに異常な音がする
- モーター部分が異常に熱い又は焦げ臭いにおいがする

(2) 製造年、標準使用期間などを確認しましょう

経済産業省が創設した長期使用製品安全表示制度³により、平成21年4月1日以降に製造・販売された扇風機等の指定品目の製品には、製造年、標準使用期間などが表示されていますので、確認しましょう。

標準使用期間とは、一般的な使用条件の下で使用した場合に安全に使用することができる期間です。ただし、使用頻度や使用環境によっては、期間内であっても経年劣化に起因する事故が発生する可能性がありますので、予兆となる事象に注意しましょう。

【表示例】

	<p>【製造年】20XX年 【設計上の標準使用期間】△△年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p>
---	--

³長期使用時の注意喚起を促すため、経済産業省が創設した、平成21年4月1日以降に製造又は輸入されたものについては「製造年」、「設計上の標準使用期間」、「経年劣化の注意喚起」の表示が義務化された制度で、対象製品には、扇風機、換気扇、エアコン、ブラウン管テレビ、全自動洗濯機、2層式洗濯機が指定されている。

(3) 長期使用製品安全点検制度⁴

特定保守製品を購入した際には、所有者情報を登録しましょう。点検が必要な時期に、メーカーが所有者に点検時期を通知し、所有者が点検を受けることで経年劣化に起因する事故を防止することができます。

(参考) 長期使用製品安全点検・表示制度の創設 ～製品の長期使用に伴う経年劣化事故の防止～ 経済産業省

(平成21年4月)

長期使用製品安全表示制度が始まりました！

～製品の長期使用に伴う経年劣化事故の防止～

～電気用品安全法技術基準省令の改正～ 平成21年4月1日から施行

製品の長期使用による重大事故を防ぐため、経年劣化による事故が多く発生している製品について、設計上の標準使用期間と経年劣化についての注意喚起等の表示がされます。

<表示制度の対象製品*1>

扇風機
エアコン
換気扇
洗濯機^{※2}
ブラウン管テレビ
計5品目

※1 平成21年4月以降に製造又は輸入された製品に対して表示がされています。
 ※2 具体的には、洗濯機(乾燥装置を有するものを除く。)及び脱水機(洗濯機と一体になっているものに限る。)が対象製品となります。



扇風機



換気扇



ブラウン管テレビ



全自動洗濯機



2槽式洗濯機



エアコン

<表示イメージ>



【製造年】 20XX年
【設計上の標準使用期間】 △△年
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間

設計上の標準使用期間とは、右のような使用条件の下で使用した場合に安全に使用することができる期間。詳しくはメーカーにお問い合わせください。

扇風機の標準使用条件の例			
標準条件	電圧	単相 100V 又は単相 200V	
	周波数	50 Hz 及び/又は 60 Hz	
	湿度	30 %	
	湿度	65 %	
質量	標準質量		
表示条件	定格負荷 (駆速)		
指定時間など	扇風機 (標準けが、実用期間をきむ。)	運転時間	8 h / 日
		運転回数	5 回 / 日
		運転日数	110 日 / 年
		スイッチ操作回数	550 回 / 年
	管理運転の割合	100 %	


経済産業省

⁴経年劣化に起因する事故を防止するため、経済産業省が創設した制度。特定保守製品の製造・輸入事業者は、製品に、点検期間や問合せ連絡先等を表示することとされている。特定保守製品の所有者には、製造・輸入事業者に対して所有者情報を提供することと、事故が生じた場合に他人に危害を及ぼすおそれがあることに留意して、点検等の保守を行うことが求められている。

(参考) 長期使用製品安全点検制度 ～特定保守製品を購入した際は所有者登録をして安全確保!～ 経済産業省

長期使用製品安全点検制度の一層の定着に向けて

対象製品を購入した際は所有者登録を行いましょ

～所有者情報の登録は所有者の責務です～



1 対象製品を購入した所有者は、販売者から点検制度についての説明を受けます。



2 所有者が対象製品に同梱されている所有者票の「お客様記入欄」に必要事項を記入します。

※所有者票や封筒には、黄色系の目立つ色の使用を推奨しています。また、統一ロゴマークや経済産業省ロゴマーク等を使用することができます。



所有者の承諾があれば、販売者が所有者票を代行記入し投函することができます。

6 点検を受けます。



※点検は有料です

特定保守製品 購入から点検までの流れ

5 メーカーに点検を依頼します。



4 点検時期が来るとメーカーから所有者に通知が届きます。



3 所有者票を返送します。(メーカーに所有者登録)



所有者登録いただいた情報は、点検通知、リコール等製品安全に関するお知らせ以外には用いられません。また所有者情報は、消費生活用製品安全法や個人情報の保護に関する法律に従い、メーカーによって安全に管理されます。

経年劣化事項の兆候をチェック

- 異常な音や振動がする。
 - 焦げ臭いなどの異臭がする。
 - 点火、着火が不安定。
 - 製品に搭載されている点灯ランプが点滅する。
- などの症状や何か異常を感じた場合は、直ちに使用を止めメーカーにご連絡下さい。

(小型湯沸器)



本制度のお知らせは **経済産業省** ホームページでご覧頂けます

http://www.meti.go.jp/product_safety/

製品安全ガイド

検索

【本件に関する問合せ先】

消費者庁消費者安全課 吉本

TEL : 03(3507)9202 (直通)

FAX : 03(3507)9290

消費者庁ウェブサイト : <http://www.caa.go.jp/>

経済産業省製品安全課 大西

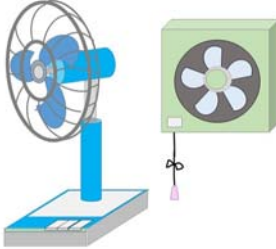


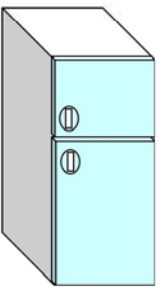
TEL : 03(3501)4707 (直通)

FAX : 03(3501)6201

経済産業省製品安全ガイド :

http://www.meti.go.jp/product_safety/

(参考) 主な家電製品の経年劣化の予兆となる事象

<p>扇風機 換気扇</p>	<p>①作動に異常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを入れても、ファンが回らない ・ファンの回転が、異常に遅い又は不規則 ・電源コードに触れただけで、ファンが回る <p>②音・振動・熱におい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファンの回転時に、異常な音や振動がする ・モーター部分が異常に熱い又は、焦げ臭いにおいがする <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードに傷や破れがある 	
<p>照明器具 (蛍光灯器具)</p>	<p>①作動に異常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明が点滅したり急に消えたりする <p>②音におい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焦げ臭いにおいがする ・異常な音がする <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・煙やすずが出来る ・焦げた痕や変色しているところがある 	
<p>エアコン</p>	<p>①作動に異常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源ブレーカーが頻繁に落ちる <p>②におい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焦げ臭いにおいがする <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内機から水漏れがする ・電源コードに傷や破れがある ・電源プラグが異常に熱い又は変色している 	
<p>電気冷蔵庫</p>	<p>①作動に異常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よく冷えない <p>②音・振動におい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常な音や振動がする ・焦げ臭いにおいがする <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードに傷や破れがある ・電源プラグが異常に熱い又は変色している ・本体に触るとビリビリ電気を感じる ・床面にいつも水がたまっている 	

(出所) 経済産業省「経年劣化事故の予兆事例チェックリスト」をもとに消費者庁で作成

家電製品の長期使用に関するアンケート調査

調査方法：インターネット調査

調査時期：平成 28 年 5 月初旬（2 週間）

対象者：扇風機を使用している人

対象人数：1,800 人

対象年齢：20 歳代～70 歳代以上の男女、各年代 300 人（合計 1,800 人）

居住地：都道府県（割付なし）

【アンケート調査の結果】

Q 1. あなたの、お住まいについてお答えください。

		回答数	%
1	持家	1,364	75.8
2	賃貸住宅	429	23.8
3	その他（具体的に：)	7	0.4
	全体	1,800	100.0

Q 2. 現在お使いの扇風機(最も古いもの)は何年使用していますか。

		回答数	%
1	5 年未満	555	30.8
2	5 年以上 10 年未満	592	32.9
3	10 年以上 20 年未満	333	18.5
4	20 年以上 30 年未満	118	6.6
5	30 年以上	59	3.3
6	分からない	143	7.9
	全体	1,800	100.0

Q 3. 季節に合わせて扇風機を出し入れする時等に、扇風機の状態（ガタつき、焦げた痕や変色、羽根の回転具合等）、電源コードや電源プラグのいたみなどを確認していますか。

		回答数	%
1	確認している	1,145	63.6
2	確認していない	655	36.4
	全体	1,800	100.0

Q 4. 扇風機を使用中に、以下のような不具合を感じたことや発見したことがありますか。

（複数回答）

		回答数	%
1	スイッチを入れても羽根が回らない	149	8.3
2	羽根の回転が遅い又は不規則	129	7.2
3	羽根が回ると異常な音がする	195	10.8
4	モーター部分が熱い	132	7.3
5	焦げ臭い	25	1.4
6	電源コードや電源プラグの傷みがある	65	3.6
7	その他（具体的に： ）	21	1.2
8	不具合を感じたことや発見したことはない	1,318	73.2

Q 5. 前問で「不具合を感じたことや発見したことがある」とお答えの方にお伺いします。

扇風機の不具合があった時、どのように対応されましたか。

		回答数	%
1	使用を中止した	214	44.4
2	様子を見ながら使い続けた	242	50.2
3	その他（具体的に： ）	26	5.4
	全体	482	100.0

Q 6. 前問で「様子を見ながら使い続けた」とお答えの方にお伺いします。

使い続けた理由について、あてはまるものを全てお答えください。（複数回答）

		回答数	%
1	危険とは感じなかったから	54	22.3
2	まだ使えると思ったから	193	79.8
3	短時間の使用だから	35	14.5
4	近日中に買い替える予定だったから	22	9.1
5	その他（具体的に： ）	0	-

ここからは家電製品全般についてお伺いします

Q7. 家電製品（扇風機を除きます。）を使用中に、以下のような不具合があったにもかかわらず、様子を見ながら使い続けたことはありますか。

<不具合の例>

- ・スイッチを入れても動作しないことがある
- ・焦げ臭い
- ・異常な音がする
- ・煙やすすが出る
- ・焦げた痕や変色がある
- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い、又はこれらに傷みがある

		回答数	%
1	ある（様子を見ながら使い続けた）	347	19.3
2	ない	1,453	80.7
	全体	1,800	100.0

Q8. 家電製品（扇風機を含む）に不具合が生じた時に「様子を見ながら使い続けた」とお答えの方にお伺いします。

様子を見ながら使い続けた結果、どうなりましたか。あてはまるものを全てお答えください。

（複数回答）

		回答数	%
1	更に状態が悪化した	116	25.6
2	発煙、発火が起きた。又は周辺を焦がした	20	4.4
3	けがや火傷を負った	8	1.8
4	その他（具体的に：)	11	2.4
5	特に問題は起きていない	308	68.0

Q9. 家電製品の設計や製造に問題がなくとも、長期使用に伴って部品や材料に劣化が生じ、事故が起きることがあります。

このように製品の長期使用による経年劣化によって、火災などの重大な製品事故が引き起こされる可能性があることを知っていましたか。

		回答数	%
1	知っている	1,361	75.6
2	知らない	439	24.4
	全体	1,800	100.0

Q10. 家電メーカーでは、ウェブサイトやパンフレット等で、長期使用されている家電製品の危険性や必要な点検、買い替え時期等を案内していますが、見たことはありますか。

		回答数	%
1	見たことがある	563	31.3
2	見たことがない	1,237	68.7
	全体	1,800	100.0